
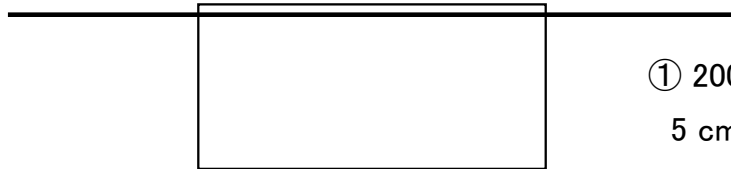


針金を用いた刺し網の製作 (ワイヤーメッシュの代わりに針金を用いる) (網目以外のサイズは, おおまかなもの)

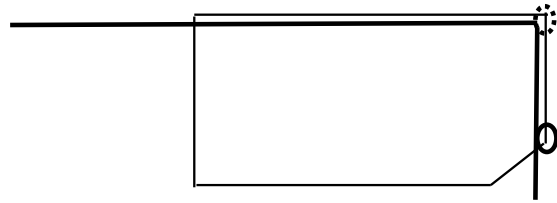
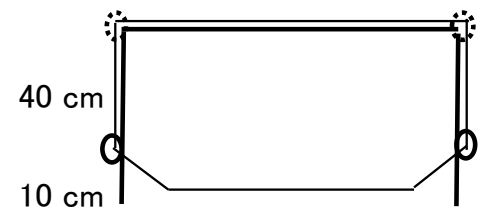
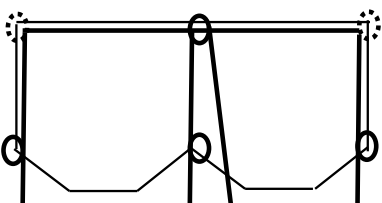
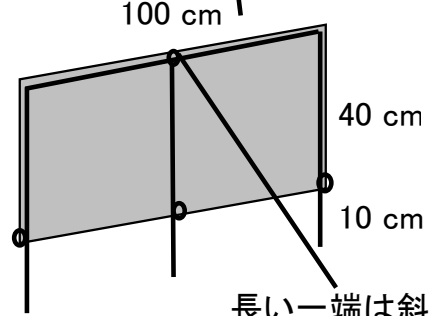


材料は, 左の網と左下の針金
網目は25 mm目
およそ, 90 cm × 70 cm, または100 cm × 60 cmの網

長さ約200 cmと120 cmの針金 (直径約2 mm)
(小売りで, 20 mが約250円)



100 cm

100 cm

40 cm

10 cm

長い一端は斜めに刺す

- ① 200 cmの針金を網上部に通す
5 cmから10 cmごとの粗い縫い目
- ② 針金を曲げ, 網の下部を巻き込む
横端を粗く縫ってからでもよい
これで網が地表から浮き上がらない
(上端の曲げた部分も巻き込んでよい)
巻き込んだ下約10cmは, 地面に刺す部分
- ③ 反対側も同様に
針金を輪状に曲げる作業が面倒なら,
網の下部に石や土を乗せてもよい
- ④ 120 cmの針金を網中央上部の針金に巻き付け
その後, 網下部を巻き付ける
- ⑤ 針金の下部はいずれも深さ約10cmまで地面等に刺す
網の下部と地表などとの隙間を少なくする
中央の針金は, 倒れにくくするためのもの
100cmの途中で曲げ, L字やくの字型に設置してもよい

出来上がりは, 長さ約100 cm, 高さ約40 cmの刺し網1枚
(材料費: 約50円)

<設置後の責任は利用者が持つ 人通りのある場所は避けること>
年に1, 2回枯葉などを除く(ついでに骨を探す) 石積みの崖面に垂直方向に差してもよい